

<葉山自治会便り> No, 237

発行者:葉山自治会

編集:総務部長 大谷裕章

総務副部長 峠 俊雄

【青少年部関連】

青少年部長:松本みどり

1. 令和8年度新入生の記念植樹を3月29日(日)午前9時より、2丁目フェンス際で実施します。多くの新入生の参加をお待ちしております。

記念植樹終了後は、登校班による集団登校の説明・訓練がありますので是非参加をお願いします。

【防犯防災部関連】

防犯防災部長:小林保彦

1. 2月8日(日)午前9時より午前10時45分まで、葉山パークセンターにおいて小名浜消防署の指導で『自主防災訓練』の講習会が行われました。

自治会からは28名の参加がありました。小名浜消防署より4名の方々により訓練を行いました。

小名浜消防署の担当者より防火講義があり、昨年の火災はいわき市で95件(8件は建物火災)発生しており、今年は林野火災の注意報が発令されております。

放火の疑いが7件で屋外の整理整頓が必要です。電気ストーブ火災、タバコ火災、天ぷら火災も多い。コンセントは、埃・湿気があると炭化して電気を通しやすくなるので、確実にコンセントに差し込んで埃を取り除いて下さい。

住宅に設置してある火災警報器の定期的な点検も必要です(自分で点検する)。火災報知器は命を守るものです。また、感震ブレーカー(地震の時に電源を切る)の設置も検討して下さい。

体験訓練では、まず、濃煙体験(スモーク体験)を各人が煙の充満する部屋内での訓練をしました。煙は上にたまるので、姿勢を低くしてはっていきと周りが見えやすくなります。

次に、AEDによる心肺蘇生訓練では、意識がない・呼吸がない状態で胸骨圧迫方法で人工呼吸の訓練を体験しました。最初胸をたたいてみて、すぐ近くにいる人に119番に連絡することを依頼する、また「AEDを持って来て下さい」と連絡する。呼吸の確認(6秒に1回)をする、胸を120回/分圧迫して救急車を待つこととなります。

次に、屋外に移動して消火器による消火訓練を行い、実際に水消火器で的に当てて消火訓練を体験しました。

参加者は、体験して見ることと行うこととの違いを実感しました。いつ起きるかわからない災害を少しでも未然に防ぐことが大切であることを、この訓練を通して学びました。





【里山の会関連】

里山部長:大内信行

1. 2月25日(日)の第161回葉山里山の会を開催しました。  
今回はかぐや姫の森の倒れかけている木及び竹の伐採と、倒木した木々の処理を行いました。  
次回葉山里山の会は、3月15日(日)8時30分から予定しております。  
参加される方は、葉山パークセンターに集合して下さい。



以上